

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査内容の変更をさせていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■実施日 2024年 12月 5日（木）ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
46	4601 3G025	ビタミンB <sub>1</sub>	容器	88 (EDTA2Na入遮光容器)	74	測定委託先による変更のため
			備考	遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結してご提出ください。	(記載なし)	
	4602 3G030	ビタミンB <sub>2</sub>	容器	88 (EDTA2Na入遮光容器)	74 ↓ 92	新容器情報は裏面をご確認ください
			備考	遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結してご提出ください。	血液は必ず遮光ポリスピッツ「92」に移し替え、凍結してご提出ください。	
138	9420 5F150	アデノウイルスDNA定性	検査方法	PCR (リアルタイムPCR)	PCR	測定委託先による測定試薬変更のため
			基準値	検出せず	陰性	
			所要日数	4~10日	5~11日	
			備考	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">単独検体</div> 本検査方法はコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに十分ご注意ください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">単独検体</div> 結膜ぬぐい液：患部をぬぐった滅菌綿棒を1mLのPBSまたは生理食塩水が入った滅菌ポリスピッツに入れ、そのまま凍結保存してください。PCRではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに十分ご注意ください。アデノウイルスの測定対象は1,2,3,4,5,6,7,8,11,19,37型です。ただし、型判定は実施出来ません。	

裏面もご確認下さい

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。

■実施日 2024年 12月 6日（金）ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
142	2763 8C491	JAK2V617F遺伝子 変異解析	必要量	血液 2	血液 5	測定委 託先による変 更のため
146	2308～ 2310 5I014	薬剤によるリンパ球 刺激試験 (DLST)	欄外備考 <small>※薬剤によるリン パ球刺激試験 (DLST)の検体につ いて7.8.の文章</small>	「覚醒剤取締法」別表  覚醒剤原料	「覚せい剤取締法」 第三章および別表  覚せい剤	

●新容器情報

容器番号	容器	備考		
88		内容	EDTA2Na 6.75mg	
		容量	4mL	
		保管方法	室温	
		有効期間	1.5年	
		適用検査項目		採取量
		ビタミンB1		0.5mL
		ビタミンB2		0.5mL

※ビタミンB<sub>1</sub>、ビタミンB<sub>2</sub>の容器変更につきましては、2024年12月以降、順次切り替えとなります。現行容器につきましても、有効期間内であればご使用可能です。